

平和祭協賛

法務省委託事業

ヒューマンシネマ 2025

とき

8月9日(土)

ところ

ガレリアかめおか
2階 大広間

亀岡市は8月を平和月間とし、京都府は人権強調月間としています。すべての人が、お互いを認め合い、幸せを感じながら生きることができる平和な社会は、みんなの願いです。命の尊さ、平和の大切さをあらためて考える機会として映画上映会を行います。ご友人やご家族などと一緒にご参加ください。

命どう宝、
生き抜け！



『島守の塔』

13:00
開場

(C) 2022 映画『島守の塔』製作委員会

監督・脚本：五十嵐匠 脚本：柏田道夫 原案：『沖縄の島守-内務官僚かく戦えり-』田村洋三著（中公文庫）出演：萩原聖人、吉岡里帆ほか

鉄の暴風と言われた激しい空襲、艦砲射撃、上陸戦の絶望に追い込まれた沖縄戦。その中で「生きろ！」と後世に一筋の命を託した2人の官僚と沖縄の人々の物語を映画化。

同時上映
アニメ

「よーいドン！」【18分】

子どもたちが友だちの違いを理解し、その違いを排除するのではなく受容していく「共生」の素晴らしさと、その根底にある人間の尊厳を描いたアニメーションです。

9:30
開場

「怪盗グルーのミニオン超変身」【94分】

ユニバーサル・スタジオ・イルミネーション・スタジオによる大ヒットシリーズ。日本語吹き替え版は、グルー役の笑福亭鶴瓶、ルーシー役の中島美嘉とおなじみの顔ぶれが続投し、マキシム役を片岡愛之助、ポビー役を声優初挑戦の山田杏奈が務める。

監督はシリーズ第1作「怪盗グルーの月泥棒」および第2作「怪盗グルーのミニオン危機一発」を手がけたクリス・ルノー。



(C) 2024 Universal Studios. All Rights Reserved.

入場無料（当日受付）

定員200名（先着順）

※定員を超えた場合は、受付を終了する場合があります。

上映スケジュール

午前の部 9:30開場 ▶10:00上映開始

「よーいドン！」【18分】（人権啓発アニメ）

「怪盗グルーのミニオン超変身」

【94分・日本語字幕付】（アニメ）

午後の部 13:00開場 ▶13:30上映開始

「島守の塔」【130分・日本語字幕付】

託児は直接ガレリアに問い合わせてください。（要予約）TEL 29-2708

ヒューマンシネマ 2025

上映作品の紹介

午前の部 9:30開場

【よーいドン！】

10:00～（人権啓発アニメ）【18分】

さくら小学校の5年1組33人は、スポーツ大会に選出され「30人31脚」に挑戦する。

練習を通して33人の気持ちがひとつになっていく様を描きながら、「共生」することの素晴らしさ、友だちの痛みを感じとり行動に移す力、日常の学校生活を通しての競争のあり方、忍耐力の大切さなどについて考えるアニメーション作品。



【怪盗グルーのミニオン超変身】

10:20～（アニメ）【94分・日本語字幕付】

ある時、高校の同窓会に出席したグルーは、同級生でライバルだったマキシム・ル・マルと再会する。しかし、マキシムはグルーに強い恨みを抱いており、復讐を企てていた。マキシムから命を狙われるはめになったグルーと妻のルーシーと、マーゴ、イディス、アグネスの3姉妹、そして新たに誕生した赤ちゃんのグルー・Jr.を加えたグルーファミリーは、安全のために新たな町の隠れ家に移り住む。正体がバレないように名前も身分も変えて生活していたが……。



(C) 2024 Universal Studios. All Rights Reserved.

午後の部 13:00開場

【島守の塔】

13:30～【130分・日本語字幕付】

「鉄の暴風」と呼ばれた激しい空襲や艦砲射撃、そして上陸戦により、約20万人が犠牲となった太平洋戦争末期の沖縄戦。絶望の淵に立たされながらも「命こそ宝」と訴え後世に希望を託した2人の人物と、戦争に翻弄される沖縄の人々の姿を描き出す。軍命に従いながらも県民の命を守ろうとした戦中最後の沖縄県知事・島田叡を萩原聖人、職務を超えて県民を守るべく奔走した警察部長・荒井退造を村上淳、島田の世話役を務める県職員・比嘉凛を古岡里帆、さらに名作映画「ひめゆりの塔」にも出演した香川京子が現代の凛を演じる。「地雷を踏んだらサヨウナラ」の五十嵐匠が監督を務め、五十嵐監督と「武士の家計簿」の柏田道夫が共同で脚本を手がけた作品。



(C) 2022 映画「島守の塔」製作委員会